

第 1 部 概要

1.概要

名称	Vienna Music Academy
本部所在地	Kaiserstrasse 10/5, 1070, Vienna, Austria
電話	+43 (0)676 7 603 603
URL	http://www.musicacademy.at
学校の種類	私立で個人経営の音楽教室。学校法人ではないため、学位や学生ビザの取得はできない。

2. 留学生受け入れ担当部署および担当者

電話	+43 (0)676 7 603 603
e-mail	music@musicacademy.at

3. コース内容・留学手続・入学資格

3-a. 全体で学べる分野・コース等概要 設置コース等の内容とその学費

全コースに共通する項目

- ・学校法人ではないため、学生ビザ等の申請はできない。このため、最大在校期間は6か月まで。これは日本人がオーストリアに在留許可無しで滞在できる最大期間が6か月であるため(他のシェンゲン国は3か月のため、オーストリア滞在期間が3か月を過ぎると他の欧州諸国には出られなくなる)。
- ・アマチュアが対象なのは、集中マスタークラスとアマチュアクラス。前者はセミナー中心、後者は実技中心。
- ・全てのプログラムがフレキシブルで、個人のニーズに合わせての日程、内容のカスタマイズや調整が可能である。
- ・1週目はアマチュアクラス、2週目は集中マスタークラスなど、複数のコースを受講することが可能。同じクラスを二度受講したり、1週間のクラスを2週間以上に引き伸ばして受講することもでき、授業時間内でかなりフレキシブルに対応している。
- ・受講時期は便宜上事前に公式サイト上でアナウンスされてはいるが、講義を含まないクラス(マスター、アマチュア、講師向け)は、提示されている期間以外でも開講が可能。その場合、希望日程をメールで問い合わせると、新しい日程での他の参加者が募集され、他に希望受講者がいた場合には複数人での開講、いなかった場合には一人での開講となる。
- ・アマチュアクラス、マスターコース等の最終日にはコンサートが予定されているが、希望しない場合はクラッシュコースへの変更が可。
- ・授業時間以外の練習室の使用は、1日1時間は価格に含まれている。追加での使用を希望する場合は時間ごとの追加料金がかかる。
- ・追加の個人レッスンを希望する場合は、1時間につき65ユーロ。
- ・集中マスタークラスでは講義の時間に受講者が集まって座学となるが、他のコースの生徒も時間を合わせて参加が可能。集中マスタークラス開催期間以外でセミナーを希望する場合は別途アレンジが可能(2人以上から)。
- ・実技クラスは基本的にマンツーマン。ギター、バイオリンは複数生徒が入る場合もある。
- ・ピアノ以外の楽器は基本的に持参する。現地でのレンタルは事前相談にて、追加料金で可能。
- ・Vienna Music Academyは夏期講習だが、同じ経営母体のSpielstattという名前の音楽教室で、夏期以外にはセメスターごとにアマチュア向けのレッスンを行っている。夏期講習と同じ教室や設備を使用し、一部の講師は共通での週一回のレッスン。
- ・以下では、Vienna Music Academyでの集中マスターコース、マスターコース、アマチュアコース、教師向けコース、クラッシュコースの他に、Spielstattでのセメスタークラスの概要も記述している。

集中マスターコース Intensive Master Class

ウィーンの音楽や伝統を学ぶための、座学を中心としたアマチュアクラス。

URL: http://www.musicacademy.at/intensiv_en.php

学費: <http://www.musicacademy.at/kursgebuehren.en.php>

学べる分野	期間	コース等レベル	学費
5日間のプログラムに以下が含まれる ・セミナー3種 ・エクスカーション3種 ・ピアノ実技 ・コンサート若しくはクラッシュコース	5日間	<input checked="" type="checkbox"/> 入門者 <input checked="" type="checkbox"/> 初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級	650 ユーロ。 リピーターの受講生は400 ユーロ。 登録料が別途 45 ユーロ必要。
	修了時の取得資格等	年齢制限	日本人の在籍実績
	Certificate コンサート演奏者にはメダルと楯	6歳以上	なし

追記事項:

5日間のプログラムは以下の通り。1-3日目は、外部講師を迎えてのセミナー4時間と、1-2時間のエクスカーション。4日目がピアノ実技4時間、最終日はコンサートでの発表、もしくは下記クラッシュコースから一つを選択し実技。

セミナーの内容は以下の通り

- ・「ウィーン音楽の伝統: その歴史と実践」
- ・「音楽の都ウィーンとウィーンの響き」
- ・「ウィーン、オーストリア、西欧の音楽教育システム」

エクスカーション

- ・「音楽の都ウィーン」(ウィーン旧市街を観光しつつ、ウィーンの音楽家ゆかりの地を巡る)
- ・ハウス・オブ・ムジーク(ウィーンフィルの博物館、音響博物館、ウィーンの作曲家博物館の3つを含む博物館のガイドツアー)
- ・国立オペラ座ガイドツアー

セミナーを含め、教授言語は英語。ドイツ語の通訳を入れることもできるが、日本語通訳は提供されていない。

実技ではなく、ウィーン音楽の歴史や伝統についての講義がメインのコースで、実技レッスンやコンサートを希望しない場合は部分的に別のプログラム(主にクラッシュコース)に変更も可。

マスタークラス Master Class

中上級レベルの実技クラス

URL: <http://www.musicacademy.at/meisterklasse.en.php>

学費: <http://www.musicacademy.at/kursgebuehren.en.php>

学べる分野	期間	コース等レベル	学費
以下から選択: ピアノ ジャズピアノ 声楽 バイオリン ギター フルート 室内音楽 (上記に含まれない楽器もアレンジ可)	5日間	<input type="checkbox"/> 入門者 <input type="checkbox"/> 初級 <input checked="" type="checkbox"/> 中級 <input checked="" type="checkbox"/> 上級	650 ユーロ。 リピーターの受講生は400 ユーロ。 登録料が別途 45 ユーロ必要。
	修了時の取得資格等	年齢制限	日本人の在籍実績
	Certificate コンサート演奏者にはメダルと楯	6歳以上 マスタークラスは6-12歳、12-18歳、19-25歳の三つの年齢カテゴリに分かれているが、それ以上の年齢でも受け入れている。	なし

追記事項:

・5日間のコースで、一日1-2時間の実技と3時間のセミナー(集中マスタークラスと合同)、最終日はコンサート発表かクラッシュコースから選択。

アマチュアクラス For Amateurs アマチュアを対象とした実技クラス

URL: http://www.musicacademy.at/hobbykurse_en.php

学費: http://www.musicacademy.at/kursgebuehren_en.php

学べる分野	期間	コース等レベル	学費
以下から選択: ピアノ ジャズピアノ 声楽 バイオリン ギター フルート 室内音楽 (上記に含まれない楽器もアレンジ可)	5日間 延長、複数回受講、他のコースと組み合わせての受講可。	■入門者 ■初級 □中級 □上級	650 ユーロ。 リピーターの受講生は400 ユーロ。 登録料が別途 45 ユーロ必要。
	修了時の取得資格等	年齢制限	日本人の在籍実績
	Certificate コンサート演奏者にはメダルと楯	6歳以上	あり

追記事項:

- ・特別な音楽教育を受けていない、もしくは初級レベル、音楽愛好家などが対象。大人、子供とも受け入れている。(子供が参加する場合は親同伴)
- ・個人の予定に合わせてプログラムを組むことができる。
- ・授業時間は5日間だが、2週間以上に引き伸ばしての受講が可能。また、アマチュアクラスを2回受講する等、リピートも可。他のクラス(初心者・初級者も受講できる集中マスターコース等)と組み合わせての受講も可。
- ・コーススケジュール:5日間のコースで、一日1-2時間の実技と3時間のセミナー(集中マスタークラスと合同)、最終日はコンサート発表かクラッシュコースを選択。

入学試験等はないが、受講条件は以下の通り。

- ・声楽、ギターは少なくとも3つの音楽スタイルと時期の作品を準備。
- ・室内音楽はウィーン古典期の二重奏もしくは三重奏の作品を準備。
- ・それ以外の分野では事前の準備の必要なし。

音楽教師用クラス For Teachers

音楽教師を対象とした座学クラス

URL: http://www.musicacademy.at/kurse_fuer_paedagogen_en.php

学費: http://www.musicacademy.at/kursgebuehren_en.php

学べる分野	期間	コース等レベル	学費
以下から選択: ・「ウィーンの音楽の伝統と革新」:西欧の最新のピアノ講習技術を学ぶ。理論と実践合計12時間。講習時に使用できる400ページの教材も提供。 ・「現代のピアノ技術」運指法とウィーンの作曲家の演奏法についての指導。	各セミナーは12時間	□入門者 □初級 □中級 □上級 ■講師レベル	650 ユーロ。 登録料が別途 45 ユーロ必要。
	修了時の取得資格等	年齢制限	日本人の在籍実績
	Certificate コンサート演奏者にはメダルと楯	6歳以上(上記全コース共通の年齢制限に加え、本コースは講師であることも条件となる)	なし

クラッシュコース Crash Courses

簡単な楽器を短時間で学ぶコース。上記のセミナーと組み合わせての受講も可。

URL: http://www.musicacademy.at/crashkurse_en.php

学費: http://www.musicacademy.at/kursgebuehren_en.php

学べる分野	期間	コース等レベル	学費
以下から選択 ・ウクレレ ・アフリカン・ドラム (上記に含まれない楽器)	2時間	■入門者 □初級 □中級 □上級	250 ユーロ。 登録料が別途 45 ユーロ必要。 ただし、マスタークラスとアマチュアクラスの受講者は、コンサ

もアレンジ可)			ート発表会で演奏しない場合、無料で一つのクラスを受講できる。
	修了時の取得資格等	年齢制限	日本人の在籍実績
	Certificate	6歳以上	なし

セメスターコース（音楽教室 Spielstatt）

同じ経営母体が、夏期以外の時期に開催している、ウィーン在住アマチュアのためのセメスター単位のレギュラーコース。

URL: <http://www.spielstatt.at/>

学費: <http://www.spielstatt.at/Preisliste.html>

学べる分野	期間	コース等レベル	学費
以下から選択 ・ピアノ ・ジャズピアノ ・バイオリン ・声楽 ・ギター ・サクソフォン ・フルート、リコーダー	1か月～6か月 6か月以上のコースもあるが、在留許可の関係で日本人は最大6か月の受講が可能。	■入門者 ■初級 ■中級 □上級	1 セメスター(週一回) 入門・初心者クラス 50分 660 ユーロ 中級・上級者クラス 60分 792 ユーロ 30分 330 ユーロ 声楽 60分 1080 ユーロ 一回レッスン 50分 45 ユーロ 60分 58 ユーロ 30分 35 ユーロ(ギターと幼稚園児) 声楽 68 ユーロ 声楽 2名 40 ユーロ 声楽 3-6名 630 ユーロ コンクール準備コース(4回) 250 ユーロ
	修了時の取得資格等	年齢制限	日本人の在籍実績
	Certificate	なし	なし

追記事項:

- ・レッスンは基本セメスター単位で週一回となるが、非居住者の長期滞在の場合、フレキシブルな受講形態も可能。
- ・週一回のクラス以外にも、一回ごとの単発のレッスンを複数回受講する等、フレキシブルにプログラムを組むことができる。
- ・Vienna Music Academy からの移行も可能。
- ・受講者の内訳は、3分の2が子供で3分の1が大人。週一回のセメスターレッスンの他に、一回ごとのレッスンや、コンクール準備コースなどのバリエーションも。生徒数は150名。レッスンは基本的にマンツーマン。

3-b. 人気のあるコース等・おすすめのコース等

①コース等名	期間	コース等レベル	クラスの平均人数 日本人の在籍実績
アマチュアクラス・ピアノ 毎年決められた時期(7月)に1週間のコースがインターネット上に掲載されるが、実際は開催時期や夏期に限らず、渡航希望時期に受講することができる。 5日間のコースで、一日1-2時間の実技と3時間のセミナー(集中マスタークラスと合同)、	個人の予定に合わせてプログラムが組める。 授業時間は5日分だが、2週間以上に引き伸ばしての受講が可能。また、アマチュアクラスを2回受講する、集中マスターコースと合わせて受講することも可能。	■入門者 ■初級 □中級 □上級	1人 実技クラスはマンツーマン。セミナーは他のクラスの生徒と合同で5人程度。 あり

最終日はコンサート発表かクラッシュコースを選択。			
教授言語	学費	修了時の取得資格等	年齢制限
■ドイツ語 ■英語 <input type="checkbox"/> 通訳(英語)手配可能 <input type="checkbox"/> 通訳(日本語)手配可能 ■その他の言語(実技講師によってロシア語、イタリア語、フランス語) セミナーは通常英語。必要ならドイツ語への通訳可。	650ユーロ。 リピーターの受講生は400ユーロ。 登録料が別途45ユーロ必要。	Certificate コンサート演奏者にはメダルと楯	6歳以上
学歴・就労歴要件	語学能力要件	受講・入学試験	主な提出書類
やる気があれば特に無し。	少なくとも英語かドイツ語ができる必要がある。	なし インターネット上の登録手続きのみ。	なし インターネット上の登録手続きのみ。
URL: http://musicacademy.at/hobbykurse_en.php 授業料: http://musicacademy.at/kursgebuehren_en.php 登録: http://musicacademy.at/anmeldung_en.php			

②コース等名	期間	コース等レベル	クラスの平均人数 日本人の在籍実績
アマチュアクラス・バイオリン 毎年決められた時期(7月)に1週間のコースがインターネット上に掲載されるが、実際は開催時期や夏期に限らず、渡航希望時期に受講することができる。 5日間のコースで、一日1-2時間の実技と3時間のセミナー(集中マスタークラスと合同)、最終日はコンサート発表かクラッシュコースを選択。	個人の予定に合わせてプログラムが組める。 授業時間は5日分だが、2週間以上に引き伸ばしての受講が可能。また、アマチュアクラスを2回受講する、集中マスターコースと合わせて受講することも可能。	■入門者 ■初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 コース内容: ソロ、二台のバイオリン、バイオリンとピアノの作品。古典、ロマン派、現代のヨーロッパ音楽。	1-5人 実技クラスは基本的にマンツーマンだが、合同クラスもある。セミナーは他のクラスの生徒と合同で5人程度。 あり
教授言語	学費	修了時の取得資格等	年齢制限
■ドイツ語 ■英語 <input type="checkbox"/> 通訳(英語)手配可能 <input type="checkbox"/> 通訳(日本語)手配可能 ■その他の言語(実技講師によってロシア語、日本語) セミナーは通常英語。必要ならドイツ語への通訳可。 講師の一人は日本語を話す。	650ユーロ。 リピーターの受講生は400ユーロ。 登録料が別途45ユーロ。	Certificate コンサート演奏者にはメダルと楯	6歳以上
学歴・就労歴要件	語学能力要件	受講・入学試験	主な提出書類
基本的な演奏スキル	セミナー受講のために少なくとも英語かドイツ語ができる必要があるが、実技は日本語を話す先生を希望でき	なし インターネット上の登録手続きのみ。	なし インターネット上の登録手続きのみ。

	る。		
URL: http://musicacademy.at/hobbykurse_en.php 授業料: http://musicacademy.at/kursgebuehren_en.php 登録: http://musicacademy.at/anmeldung_en.php			

③コース等名	期間	コース等レベル	クラスの平均人数 日本人の在籍実績
アマチュアクラス・ジャズピアノ 毎年決められた時期(7月)に1週間のコースがインターネット上に掲載されるが、実際は開催時期や夏期に限らず、渡航希望時期に受講することができる。 5日間のコースで、一日1-2時間の実技と3時間のセミナー(集中マスタークラスと合同)、最終日はコンサート発表かクラッシュコースを選択。	個人の予定に合わせてプログラムが組める。 授業時間は5日分だが、2週間以上に引き伸ばしての受講が可能。また、アマチュアクラスを2回受講する、集中マスターコースと合わせて受講することも可能。	<input checked="" type="checkbox"/> 入門者 <input checked="" type="checkbox"/> 初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級	1人 実技クラスはマンツーマン。セミナーは他のクラスの生徒と合同で5人程度。 なし
教授言語	学費	修了時の取得資格等	年齢制限
<input checked="" type="checkbox"/> ドイツ語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 通訳(英語)手配可能 <input type="checkbox"/> 通訳(日本語)手配可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他の言語(実技講師によってロシア語、イタリア語) セミナーは通常英語。必要ならドイツ語への通訳可。	650 ユーロ。 リピーターの受講生は400 ユーロ。 登録料が別途 45 ユーロ。	Certificate コンサート演奏者にはメダルと楯	6歳以上
学歴・就労歴要件	語学能力要件	受講・入学試験	主な提出書類
ピアノの演奏スキル(レベルは問わない)	少なくとも英語かドイツ語ができる必要がある。	なし インターネット上の登録手続きのみ。	なし インターネット上の登録手続きのみ。
URL: http://musicacademy.at/hobbykurse_en.php 授業料: http://musicacademy.at/kursgebuehren_en.php 登録: http://musicacademy.at/anmeldung_en.php			

④コース等名	期間	コース等レベル	クラスの平均人数 日本人の在籍実績
アマチュアクラス・ギター 毎年決められた時期(7月)に1週間のコースがインターネット上に掲載されるが、実際は開催時期や夏期に限らず、渡航希望時期に受講す	個人の予定に合わせてプログラムが組める。 授業時間は5日分だが、2週間以上に引き伸ばしての受講が可能。また、アマチュアク	<input checked="" type="checkbox"/> 入門者 <input checked="" type="checkbox"/> 初級 <input type="checkbox"/> 中級 <input type="checkbox"/> 上級 三種類の異なるスタイルと時期の作品を	1-5人 実技クラスは基本的にマンツーマンだが、合同クラスもある。セミナーは他のクラスの生徒と合同で5人程度。

ることができる。 5日間のコースで、一日1-2時間の実技と3時間のセミナー(集中マスタークラスと合同)、最終日はコンサート発表かクラッシュコースを選択。	ラスを2回受講する、集中マスターコースと合わせて受講することも可能。	準備してくること。	■なし
教授言語	学費	修了時の取得資格等	年齢制限
<input checked="" type="checkbox"/> ドイツ語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 通訳(英語)手配可能 <input type="checkbox"/> 通訳(日本語)手配可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他の言語(実技講師によってロシア語、スペイン語) セミナーは通常英語。必要ならドイツ語への通訳可。	650 ユーロ。 リピーターの受講生は400 ユーロ。 登録料が別途 45 ユーロ。	Certificate コンサート演奏者にはメダルと楯	6歳以上
学歴・就労歴要件	語学能力要件	受講・入学試験	主な提出書類
ある程度楽器を上手に演奏することができること	少なくとも英語かドイツ語ができる必要がある。	なし インターネット上の登録手続きのみ。	なし インターネット上の登録手続きのみ。
URL: http://musicacademy.at/hobbykurse_en.php 授業料: http://musicacademy.at/kursgebuehren_en.php 登録: http://musicacademy.at/anmeldung_en.php			

4. 学校の特徴

4-a. 定評のある分野・特徴・アピールポイント

・ウィーンで数少ないアマチュア向けの音楽教育

音大レベルではなく、アマチュアの大人や子供を受け入れ、少数精鋭のハイレベルな音楽教育を行っている。講師も有名校の教授やコンサートピアニスト等、質が高い。多くの18歳以下の在校生が、各国で賞を受賞している。

・フレキシビリティ

生徒の希望を尊重し、本人に合った形でレッスンプログラムを組んでもらえる。滞在期間、能力レベル、目的などに合わせてのレッスンアレンジが可能。Vienna Music Academyは公式には夏期講習であるが、個人的に相談すれば、夏期以外でも年中いつでも申し込み、受講が可能で、生徒のスカジュールにあったプログラムに対応できる。

・高度な教授陣ネットワークと経験

有名音楽学校の講師や一流コンサートピアニストなどを講師に揃え、この規模の音楽学校にしてはレッスンの質は非常に高い。また、学校と講師のネットワークが充実しており、ニーズに合った講師を探してすることもできる。

・充実した設備と練習室

音楽スタジオ、2つのコンサートホール、5つの練習室を備え、時間を気にせず夜中まで練習できる環境と、コンサート発表会を行う設備が敷地内にある。

・雰囲気・立地

オーストリアの交通の要ウィーン西駅と、ウィーン最大のショッピングストリート、マリアヒルファー通りに隣接した静かな一角にあり、立地、環境ともに優れている。ピアノ工房、ピアノ店と敷地を同じくし、明るく親密な雰囲気の中、音楽に囲まれた生活を送ることができる。

4-b. 受講生・卒業生の主な職業・仕事・進路

プロの音楽家、アマチュア音楽愛好家、音楽講師、音楽業界(スタジオ経営、楽器店等)。
アマチュアクラス受講後、個人レッスンを経てプロを目指す人も多い。

第 2 部 留学生の学生生活と経済的支援

1. 留学生が利用可能な寮

提携ホテルの紹介が可能。日程、人数等を Vienna Music Academy 担当者に事前に知らせておくと、学校に近い提携の三ツ星ホテルに割引価格(ほぼ半額)で泊まることができる。

楽器演奏はホテルではできないが、敷地内の練習室では時間を問わず練習が可能。

2. 留学生向けインターンシップ

していない

3. クラス外の活動や施設の利用について

- 最終日に学校主催のコンサートに参加できる。
- 練習室は5室あり、一日1時間は無料(後は追加料金)。ウィーンの楽器演奏は夜 10 時までと決められているが、この学校は周りに音の迷惑をかかない立地のため、時間を問わず夜中でも練習可能。敷地内の貸しスタジオの練習室も多数ある。

第 3 部 留学生向け語学コース

現時点で定期的な語学クラスはないが、ドイツ語、英語の個人レッスンの受講が可能。